

はちみつができるまで

僕たち「ミツバチ」が花から蜜を運んで来てはちみつができるんだよ！



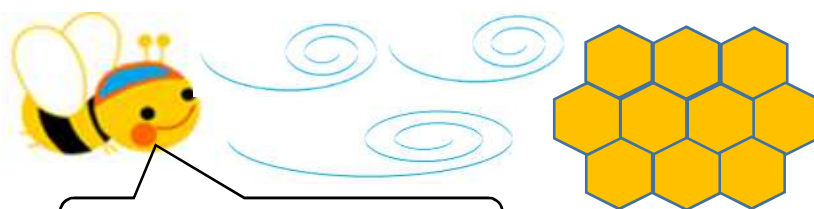
外勤蜂が花の蜜を吸ってお腹にたくさん貯めて巣に戻ります。そして内勤蜂に口移しで蜜を渡します。



働き蜂には主に蜜を取ってくる「外勤蜂」と巣内で子育て等をする「内勤蜂」があり、役割分担をしています。

この時点の花蜜の糖度はまだ約40%。口移しにより酵素が加わり成分分解が始まる。

内勤蜂は、受け取った蜜を巣に入れて、羽で風を起し水分を飛ばします。



羽で風を送るよ（パタパタ）

ここでブドウ糖・果糖に分解されます。

内勤蜂は、熟成されたものを集めてふた（蜜ぶた）をします。これが「はちみつ」です。

この時点で糖度は約80%です。

<はちみつの収穫方法>

蜜ぶたを切り、遠心分離機に巣ごと入れて高速回転し、流れ出たはちみつを集めます。

